

外出支援！！

運転ボランティア講座 車の運転が好きな方大募集！！

講座案内



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

～車の運転を通した助け合い活動に参加してみませんか～

障害や高齢化のために車を持てなかったり、免許を返納してしまったりして、通院、買い物など外出が思うようにできなくて困っている方が沢山います。そういう皆さんに、できるだけ少ない負担で外出の手段を提供するのが、相模原ボランティア協会の運転ボランティア活動です。この講座では、活動内容、注意したいことなどをお伝えし、さらに、活動を通して感じた利用者の声、ボランティアの体験談などをお話しします。是非、あなたもボランティア活動に参加しませんか！

日時：2025年11月14日（金）午後2時～4時

会場：市立あじさい会館6階 第1展示室

内容：外出にサポートがなぜ必要なのかお話しします
どういつ手順で活動するの？（受付から運行まで）
利用してみて思うこと、ボランティアしてみて思うこと

対象：相模原市内在住・在勤・在学の方で普通車免許をお持ちの方

定員：先着30人
（申し込み後、当方から特別な連絡がない限り参加可能です）

申込み：FAX、メール、はがきなどで、郵便番号、住所、氏名、電話番号（できれば携帯番号も）、FAX番号を記入して申し込んでください。締め切りは、11月5日（水）必着です。



（申し込み用QRコード）

TEL/FAX：042-759-7982

メール：sagamiva@feel.ocn.ne.jp

〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20
あじさい会館内 相模原ボランティア協会講座係

定期的に病院に行かなくちゃならないが、ちょっと遠いしお金かけられないしー！
困った！



主催：認定NPO法人 相模原ボランティア協会
共催：社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会

裏面もご覧ください



認定・特定非営利活動法人相模原ボランティア協会

1981年に「市民による市民のための地域福祉向上」を大きな目的として市内のボランティア団体が結集して誕生しました。ちょうど市立あじさい会館が開館した時でした。なかでも、設立以前から既に開始していた重要な活動が「ひとりで歩行困難な人たちの外出を支援するハンディキャップボランティア号の運行活動」でした。

現在はボランティア養成、様々なニーズに対応したボランティア派遣、孤立しがちな方に寄り添いお話を聴く傾聴活動、障がい者の方々との交流活動などをそれぞれ目的別の委員会を設置しながら幅広く活動を展開しています。



いや～！参った！
免許を返納しなければよかったなあ！

ハンディキャップボランティア号とボランティア募集

ボランティア協会がスタートする2年前 1979 年から市民の力の結集で始まった活動です。日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」からいただいた車いすのまま乗降できる車両を活用して開始されました。以来40年以上の間、参加してくれたボランティアの皆さんの力によって運行されてきました。

現在では福祉車両2台を保有し、さらに個人所有の車両も活用しながら、年間 1,000 人以上の方々の移動のお手伝いを、年間延べ 700 人以上のボランティアで実施しています。すべてはボランティアの皆さんのお力での事前調整・運行ですが、燃料代、駐車料、連絡調整、さらには車両購入や維持も必要であり費用が発生しますので、利用者の方からは低額ながら会費や利用料をいただいています。

なお、運行の安全を確保するため運転者 80 歳定年を実施したため、運転ボランティアの人数が減少し、「ボランティアが見つからなくて運行ができない事態」が発生しています。

そこで、是非とも新たにお仲間になっていただける方を現在募集しています。



娘も息子も仕事であてにできないし、
本当に困ったわ！！

運転ボランティアになるには

こんな方は是非運転ボランティアに！

- ・ 車の運転が好きだ！ ・ 気軽に人と話すのが好き！ ・ 人の役に立つことをやってみたい！

今回の講座を受講され、ヨシ！とっていただいた方はボランティア運転資格を得るための1日講習を受講し、先輩ボランティアのアドバイスを受けることで運転 OK！となります。



是非、一緒に活動しましょう



〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20
あじさい会館内 相模原ボランティア協会
TEL/FAX：042-759-7982
メール：sagamiva@feel.ocn.ne.jp



シルバーカーで買い物も重くて大変！！
私が転びそうになって
恐いわ～！